

待機支援車（支援用バス型・7床式）

設営スペース

設営人員

設営時間

必要資格

3×11m

2人

30分

中型自動車免許

機械の機能

災害現地での休憩、仮眠、宿泊施設として、災害復旧活動に従事する人々を支援します。
 現地対策本部補助としての簡単な打ち合わせや、通信回線を接続することで情報通信も可能です。



現地設営条件

- ◎ 幅4m以上の砂利等で整地された進入路が必要です。
- ◎ 設営スペースとして、幅3m×長さ11m程度が必要です。
- ◎ 設営作業には、作業員2名で30分程度の時間が必要です。
- ◎ 本車両の設営に補助機械は必要ありません。
- ◎ 車両の運転には「中型自動車免許」が必要です。
- ◎ 1給油当たりの連続運転時間は約40時間です。

機械の諸元

主要諸元		主要機能	主要装備品
乗車定員	10名（前席2名、後席8名）	通信設備	電話機
車両寸法	全長6,970mm×全幅2,290mm×全高3,360mm	情報収集設備	カラーテレビ、ビデオデッキ、BSチューナー
車両総重量	7,965kg	就寝設備	収納式2段ベッド3台、格納式1段ベッド1台 就寝定員7名
駆動方式	後輪駆動	簡易厨房設備	シンク付調理台、清水タンク、汚水タンク、冷蔵庫、 ガスコンロ、電子レンジ
燃料	車両本体：軽油 87L（発動発電機への供給も可能） 発動発電機：軽油 90L（車両搭載タンク75L、発動発電機タンク15L） 暖房用ヒーター：軽油（燃料タンクは車両本体と共用）	発動発電機	単相100V50Hz4.2kVA 1台 燃料：軽油 燃料タンク90L

車両外形図

